

各位

2023年4月6日
株式会社竹中製作所

TME 製タケコート®-1000 のサウジアラムコでの採用について
－世界最大の石油会社が高機能表面処理材料を正式採用－

株式会社竹中製作所（大阪府東大阪市／代表取締役社長 竹中佐江子 以下竹中製作所）が開発し、TAKENAKA MIDDLE EAST LLC（アラブ首長国連邦／Managing Director 行俊明紀 以下 TME※）が製造した高機能表面処理・タケコート®-1000 が、サウジアラビア王国の世界最大石油会社 Saudi Aramco（以降、サウジアラムコ※）にプラント用締結部材向け表面処理として採用されることが正式決定しました。

サウジアラムコでは以前より、タケコート®-1000 塗装物の高い耐腐食性に注目し、竹中製作所製のタケコート®-1000 を採用されていました。この度、TME にて製造されたタケコート®-1000 に対し長期間のフィールドテストを実施、また複層レイヤーによる厳しい性能評価を続けて参りましたが、昨年までにすべての試験に合格し、2月末までの社内認証もすべて完了、この度の正式発表になったものです。

サウジアラムコは、非塗装品および既存表面処理に比べ、高機能表面処理済み鋼材は、腐食による取り換え時期が大きく伸びることで CO2 排出量が大幅に低減されることも高く評価しました。

今回の採用を機に、従来の日本の竹中製作所からの調達で問題となっていた輸送コスト削減・納期短縮を TME で製造することで実現し、サウジアラムコが有する巨大石油・ガスプラント等に向けて TME 製タケコート®-1000 表面処理品を供給することになります。

TME は、これら販売活動を通じて、「ライフサイクルコストの低減」「構造物の超長期間の保全」に向けた取り組みを進め、「環境負荷の低減」と「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。

タケコート®-1000 は、竹中製作所と京都大学との産学協同の下、金属の弱点である腐食から母材を保護する為、高度な薄膜化技術と複合防錆技術を駆使して、締結部材使用時の高荷重に耐えうる高機能表面処理で、業界最高水準の防錆性（塩水噴霧試験で 6,000 時間以上の防錆能力）などの驚異的な性能を誇ります。

TME は、中東沿岸地域や砂漠などの過酷環境に位置するプラントでタケコート®-1000 及びナノテクト®表面処理金属部材（ボルト・ナット等）の販売活動を強化しており、2019 年には UAE 国営石油ガス会社 ADNOC グループでのナノテクト®採用も発表しております。他にも中東特有の過酷環境に対応し得る表面処理として、様々な分野、用途で採用が進んでいます。

以上

※TAKENAKA MIDDLE EAST LLC：ボルト・ナット等の金属部品に高機能表面処理を施すと共に、処理後の部品を中東全域で販売する、竹中製作所と G S I クレオスが UAE（アラブ首長国連邦）に設立した合弁企業。

※Saudi Aramco：サウジアラビア王国の国有石油会社で、原油生産量、原油輸出量共に、世界最大の石油会社。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社竹中製作所 総務部 Tel 06-6789-1555 <https://www.takenaka-mfg.co.jp/>